

富山高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	環日本海諸国語Ⅱ (韓国語)	
科目基礎情報							
科目番号	0210			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	商船学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	「GANADA KOREAN 初級1」、カナタ韓国語学院						
担当教員	天坂 仁美						
到達目標							
GANADA KOREAN 初級1を20課分終える。 (1)尊敬語の表現 (2)過去形の習得 (3)時間の言い方							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	ハングル文字で日本の固有名詞の表記が正確に出来る。			ハングル文字で日本の固有名詞の表記が殆ど出来る。		ハングル文字で日本の固有名詞の表記が出来ない。	
評価項目2	韓国と日本の発音を比較出来、韓国特有な発音が出る。			韓国と日本の発音を比較出来、韓国特有な発音が殆ど出来る。		韓国と日本の発音を比較出来ない。	
評価項目3	教科書の聞き取り、読みの内容が説明を聞くと理解出来る。			教科書の聞き取り、読みの内容が説明を聞くと殆ど理解出来る。		教科書の聞き取り、読みの内容が説明を聞いても理解出来ない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	一番近い国である韓国を簡単な歴史、文化、風習の違いから日本と比較する。予習形の学習。						
授業の進め方・方法	教員単独による講義、会話練習						
注意点	評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にとっては、その評価を60点とする。						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	第8課		尊敬語、命令形		
		2週	第9課		場所と動作を連結して表現		
		3週	第10課		電話番号、価額、日付		
		4週	第11課		位置の説明		
		5週	第12課		過去形		
		6週	第13課		事実の羅列		
		7週	第14課		物の数え方、単位		
	4thQ	8週	中間試験		後期1週から7週までの講義内容を確認する		
		9週	第15課		名詞の羅列		
		10週	第16課		時間の表現		
		11週	第17課		期間の表現		
		12週	第18課		動詞後の予定表現		
		13週	第19課		否定文		
		14週	第20課		好きの表現 後期9週～13週までの復習		
		15週	期末試験		後期9週～14週の講義内容を試験する		
16週	成績確認		(1)期末試験の成績確認 (2)授業評価アンケートの実施				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0